

平成 2 7 年 第 7 回

印西市教育委員会定例会会議録

平成 2 7 年 7 月 7 日 (火)

平成27年第7回印西市教育委員会定例会会議録

日時：7月7日(火)午後2時00分

場所：印西市役所4階41会議室

1. 開 会
2. 開 議
3. 議事日程の報告
(議事日程)

日程第 1 委員長が指名する会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告第1号

臨時代理の報告について (スポーツ推進委員委嘱)

日程第 5 その他

4. 閉 議
5. 閉 会

出席委員(4名)

1	番	委 員	大 野 忠 寄
2	番	委 員	青 山 光 男
4	番	委員長	佐 藤 めぐみ
5	番	教育長	大 木 弘

欠席委員(1名)

3	番	委 員	寺 田 充 良
---	---	-----	---------

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	小 山 健 治
教 育 部 参 事 (教育総務課長事務取扱)	山 崎 剛
学 務 課 長	井 上 愛 一 郎
指 導 課 長	野 田 幸 一
生 涯 学 習 課 生涯学習推進班副主幹	白 鳥 文 平
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	渡 邊 孝

職務のため出席した職員(2名)

教 育 総 務 課 総 務 班 主 査	高 橋 幸 江
------------------------	---------

(14時02分)

(開会の宣告)

佐藤委員長

最初に、ご報告申し上げます。

本日の定例会に際し、寺田委員から欠席の届け出がありましたので、お知らせいたします。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、定足数につきましては、委員の過半数となっておりますので、ご報告いたします。

ただいまから、平成27年第7回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(開議の宣告)

佐藤委員長

これから本日の会議を開きます。

(議事日程の報告)

佐藤委員長

本日の議事日程については、お手元にお配りしたとおりです。ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

佐藤委員長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、1番、大野委員を指名いたします。

(会期の決定)

佐藤委員長

日程第2 会期の決定を行います。

本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

佐藤委員長

日程第3 教育長報告を行います。

大木教育長。

教 育 長

それでは、教育委員会活動報告ということで資料に従って報告いたします。

経過報告でございます。

6月18日木曜日、学校体育施設開放運営委員会委嘱書交付式及び第1回運営委員会が、松山下公園総合体育館で開催され、出席をいたしました。

19日金曜日、学校運営研修会開講式が教育センターで行われ、出席をいたしました。

20日土曜日、市PTA連絡協議会バレーボール大会が松山下公園総合体育館で開催されました。

同日、第34回みなづき祭が中央公民館で21日までの予定で開催されました。

21日日曜日、印西民謡民舞大正琴チャリティーショーが文化ホールで

開催され、出席をしてみいました。

22日月曜日、第1回市校長研究協議会が小倉台小学校であり、出席をいたしました。

24日水曜日、校長目標申告面接を市役所で行いました。

26日金曜日、公民館運営審議会が中央公民館で行われ、出席をいたしました。

同日、文化財審議会が文化ホールであり、出席をいたしました。

27日土曜日、印旛郡市P T Aバレーボール大会が松山下公園総合体育館であり、出席をいたしました。

29日月曜日、青少年問題協議会が市役所であり、出席をいたしました。

30日火曜日、学校給食センター運営委員会が開催され、出席をしてみいました。高花学校給食センターで開催されました。

7月1日水曜日、千葉県都市教育長協議会第2回役員会、全体会、分科会、そして情報交換会が千葉市で開催され、出席をしてみいました。

2日木曜日、学校訪問をしてみいました。

3日金曜日、同じく引き続き学校訪問をしてみいました。

同日、印西警察署管内学校警察連絡協議会が文化ホールで行われました。

4日土曜日、第25回千葉県ラグビーまつりが松山下公園陸上競技場で開催されました。

同日、社会を明るくする運動・青少年健全育成大会が文化ホールで開催されました。

また、同日、第66回印旛郡市民体育大会総合開会式が栄町で開催され、出席をしてみいました。委員の皆様もそれぞれご出席ありがとうございました。

6日月曜日、第3回市校長会議が教育センターであり、出席をしてみいました。

7日火曜日、第7回教育委員会定例会が市役所で開催されております。行事予定です。

7月8日水曜日、第3回学校適正配置審議会が市役所で開催されます。

10日金曜日、第2回教科用図書印旛採択地区協議会が四街道市で開催されます。

13日月曜日、第3回市教頭会議が教育センターで開催されます。

14日火曜日、教育委員会先進地視察研修ということで、新潟県新潟市及び三条市の視察をしてみいます。15日までの予定です。

19日日曜日、第66回印旛郡市民体育大会印西市選手団激励、各会場を回って激励をしてみいます。委員の皆様方のご参加をお願いいたします。

21日火曜日、第2回印教連定例常任委員会が成田市で開催されます。

同日、それに引き続いて第2回印旛地区教育長会議が成田市で開催されます。

30日木曜日、第3回教育委員会臨時会が市役所で開催されます。

8月に入りまして、3日月曜日、教育大綱に関する研修会ということで、市役所で開催されます。

それに引き続いて、総合教育会議が市役所で開催されます。

7日金曜日、千葉県教科用図書選定審議会が千葉市であり、出席をしております。

17日月曜日、第8回教育委員会定例会が市役所で開催される予定でございます。

以上でございます。

ただいまの報告について、質疑はありませんか。

なし

これで、日程第3 教育長報告を終わります。

日程第4 報告第1号 臨時代理の報告についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

スポーツ振興課長。

報告第1号 臨時代理の報告について。

印西市スポーツ推進委員規則第3条第2項及び第4条第1項の規定による印西市スポーツ推進委員の委嘱を印西市教育委員会行政組織規則第7条の2第1項の規定により、次のように臨時代理により処理したので、同条第3項の規定により報告する。

平成27年7月7日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

今回の委嘱につきましては、平成26年度、27年度の2年間で委嘱期間として委嘱しておりました木下小学校区のスポーツ推進委員、蛭原政行委員より、3月6日付で、一身上の都合により3月31日をもってスポーツ推進委員を辞したい旨の辞職願が提出されました。1名欠員でございました。あわせて今までの1名欠員の補充も兼ねて、このたび2名の候補者の推薦をいただきましたので、平成27年度におけるスポーツ推進委員の活動等を円滑に推進するため、臨時代理として処理させていただいたものでございます。

新たに委嘱させていただく方でございますが、1番、林泰大さん、住所が印西市高花で昭和60年生まれの30歳の方と、2番、萬代将紀さん、住所は印西市原山で昭和61年生まれの29歳の方です。2人とも元サッカー一部でスポーツ活動の経験が豊富な方でございます。

なお、任期につきましては、委嘱決定日の平成27年6月16日から平成28年3月31日まででございます。

簡単ではございますが、報告させていただきます。よろしくお願ひし

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長
(報告第1号)
佐藤委員長

スポーツ振興課長

ます。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

各委員

なし

佐藤委員長

質疑なしと認めます。

以上で、日程第4 報告第1号 臨時代理の報告についてを終わります。

(その他)

佐藤委員長

日程第5 その他について、何かございますでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、教育総務課から、こちらにお配りしております議会報告に絡む報告でございます。

27年第2回印西市議会定例会、いわゆる6月定例議会におきまして教育部関係の質問が、お配りしたとおり出されております。回答要旨も含めまして記入させていただいておりますので、後ほどご覧いただければというふうに思います。

以上でございます。

佐藤委員長

ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。

大野委員。

大野委員

1ページ目、木刈中学校における太陽光設置に向けた取り組みはどのようになっているかという橋本議員からの質問と。実質、設置されてから国庫補助金を活用されてということで、そのときに設置費用の平均のものであるとか、今稼働されていてランニングコスト、どれくらい電気代等々が安くあがっているのか、売電の状況も含めてメリット、デメリットあるかと思っておりますので、そちらのほうをわかる範囲で結構ですので教えていただければと思います。よろしく願いいたします。

教育総務課長。

佐藤委員長

教育総務課長

それでは、木刈中学校に係ります太陽光発電の関係でございますが、こちら記載しておりますとおり実際はまだつけておりません。本来なら、国庫補助金を活用して大規模改修に合わせまして設置するというような予定でございましたが、国庫補助金の配分の状況が悪かったことにより、その時点で見合わせております。その後、後段の「現在」以下なんですけれども、屋根貸しの方法によることを、市全体の公共施設について進めていこうという形で、学校も一部の学校につきまして設置可能なところを、現在その中に入れまして管財課で今一括で進めております。これがまとまりましたら、太陽光の設置をして活用していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

佐藤委員長

ほかに何かございますでしょうか。

青山委員。

青山委員 4ページの板橋議員さんの質問で、市内小・中学校で実施したアンケート、特に学校名、船穂小学校、永治小学校、それから宗像小学校、本埜中学校の4校のアンケートの結果については、まだ私は拝見していないんですけれども、こういうのは拝見できるんでしょうか。

佐藤委員長 学務課長。

学務課長 アンケートの結果につきましては、対象の保護者の方に配付はさせていただきました。学校ごとにまとめてありますので、この後、教育委員さんのほうにもお配りをさせていただきます。

佐藤委員長 ほかに何かありますでしょうか。

青山委員 青山委員。

青山委員 児童数・生徒数が多い学校について、特に通学路の安全等の質問が出ていますけれども、大規模校の児童・生徒増について非常に大きな課題になっているんですけれども、通学路等また学区等も含めて、そういうふうなことが適正化委員会のほうで話し合いがされているのかなというように思うんですけれども、どの程度話し合いがされているのかなんですけれども、その辺を教えてくださいと思います。

佐藤委員長 学務課長。

学務課長 大規模校については議会でもお答えをさせていただいたんですが、短期的な部分と中長期的な部分ということで、短期的な部分については、早急に教室等を増設しないと対応できない部分がありますので、これについては教育部内で検討を進めて、例えばオープンスペース等を使って教室の増設を進めていくというような形で考えています。

青山委員 中長期的な部分については、適正配置審議会の中で検討していくということとしております。審議会については今2回しかやっておりませんで、まだ現状把握ということで審議会は進んでおります。明日3回目があるんですけれども、3回目につきましては現地視察ということで、これについても現状を把握していくというような狙いで審議会を行います。9月から第4回目なんですけれども、9月から実際の審議に入っていくということで、中長期的な対応については今後の検討を待つというような形になっています。

佐藤委員長 青山委員。

青山委員 私ども教育委員のほうも、前回大規模校、小倉台小学校ですとか木刈中学校の施設、それからあと学校の様子等を参観させていただきました。非常に早目の対応を教育委員会事務局さんのほうでしていただいて、特に小倉台小学校さんなんかは、オープンスペースを活用して教室等も非常に早目につくっていただいたりして、本当にいい対応をしていただいているなというふうに思っております。

佐藤委員長 ただ、実情を見ますと、本当に暑い中でしたので、子供たち、ただでさえ体温が高い子供たちなんですね。大きい学校はどうしても1クラスの数も非常に多いですので、あの中で一生懸命勉強していて、今後も非

常にいい対応を、そういう大変な中でもいい指導をしてくださって、授業も集中して行われていたということで大変安心しましたけれども、やはり早急にそういう対応を、特に夏場はクーラーですとか空調のほうも検討していただかないと子供たちがかわいそうだなど、先生方も一生懸命指導していただいているんですけれども、その援助ができればいいなというふうに感じました。

また、中長期的にも、これからの印西の教育を考える上でも非常に大事な課題だと思いますので、大変だと思いますけれども、早目に委員会のほうでも検討を進めていただければありがたいなというふうに思います。よろしくをお願いします。

佐藤委員長

ほかに何かございますか。

大野委員。

大野委員

やはりこの4ページのところで、児童数・生徒数の増加に伴い、校舎の改修であったり教室の増設というお話で、この間も視察させていただきました。ワンフロア、ワンルームと区切ったりするあれなんだと。将来的に見ると、パーテーションというような形である程度の部分を区切ると、それで教室化するというのもあるかと思いますが、できましたら室内環境を整えるためには、自然な木質化という部分もある程度取り入れていただけると、室内の空気環境、こちらのほうを自然の持っている木の成分で、非常に分解できたりする部分もありますので、一部分でもよろしいんで、腰かけであったり床、そういうところに取り入れていただけるのも、いろいろな意味で室内環境を整える部分に関しては重要な部分かなと。そして、性能、機能、もろもろ考えるとありますので、取り入れていくような形でお願いできればと思っています。

また、1ページのほうに絡むんですが、新しい学校給食センター、これもある部分に関しては同様の考え方を持っておりますので、今の建築の状態ですと、どうしても化学的な材料を使わなければしょうがないのが今の現状にはなっているんですけれども、そこをある程度クリアできるような新しい工法も、私の場合、検討させていただきながら建築をやらせていただきますので、実質そういう提案も、これから含めて皆さんのほうで検討していただければなど、そんなふうに考えておりますので、頭のほうに組み入れていただければ助かるかなと思っていますので、よろしく願いいたします。

以上です。

佐藤委員長

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、教室等の木質化といいますか、環境に配慮した整備ということでございますけれども、まず増築、教室をふやしますというその部分につきましては、間仕切りという部分でございますので、極力といいますか努力はいたしますが、その部分はひとまず木質というよりも大規模改修等で、先ほどおっしゃられました腰かけですとかそういった部分

で、予算の関係もございますけれども、できる範囲でそういった木質化、健康面のそういったものに配慮した整備を行っていきたいというふうに今考えております。

もう一つ、給食センターにつきましても、こちらも環境衛生面等々いろいろございますけれども、2階の部分ですとかできる範囲でそういった、やっぱり安らぎ感がございますので、そういった面も配慮しながら整備を進めてまいりたいと思います。またいろいろとご意見を伝えたいと思います。よろしく申し上げます。

佐藤委員長
青山委員

青山委員。

太陽光の設置の話が先ほどありましたけれども、特に学校の教育環境という面で言いますと、夏場の室内温度が非常に高くなりますので、屋上のその下の階というのは特に室内温度が高くなると思うんです。でも、ここに太陽光を設置するとそれだけで随分温度が違うと思いますので、どういう形であれ何らかの形で設置をされるということは非常にいいことではないかなというふうに思いました。

それから、小倉台小学校、木刈中学校を視察させていただいたときに特に感じましたけれども、あのときも非常に温度が高かったんです。ただ、視察したそのフロアは、ちょうど反対側に大きな木が育ってしまって、教室が緑陰のところなんです。そうすると、日なたのところと緑陰のところでは、温度差が1度以上あるというふうに言われていました。

ですから、そういう意味での、もちろん児童数が多い課題というのはそれだけの課題じゃないんですけれども、特に子供たちがたくさんいて室内の温度が上がるようなところは、環境としてそういう緑の環境ですとか、または屋上にそういった遮熱をするような、一つは太陽光ということの例で先ほど話が出ましたけれども、そういった手立て、援助するという意味の話で、そういうのも重要どころになってくるように思いますので、ほかのお子さんはちょっとわかりませんが、特にだんだん都市化が進んでおりますので、そういった緑地、学校の緑というのが非常に貴重になっていると思いますので、そういう視点からも、もう一度ほかの学校も見ただけだとありがたいなというふうに思いました。よろしく申し上げます。

佐藤委員長
教育総務課長

教育総務課長。

それでは、学校によって状況も少し変わってまいりますけれども、お話にありました樹林ですとか緑地も含めて風通しのいい学校、それからそういう意味ではなかなかという学校もございますが、そういった自然環境に配慮しながら、今おっしゃられた太陽光、これはできるところを、屋根貸し方式という形で現在は進めようというふうになっております。

それから、先ほどエアコンのお話が出て、お話を差し上げようと思っていたんですけれども。こちらは小学校については2カ年、中学校につ

いては来年に整備をしまいたします。その中で既に発注を、宗像小を初めとして、明日も審査会がございましてかなり発注が進んでまいります。今年度予算の範囲内で全ての学校が発注できるかどうかは微妙なところなんですけれども、できるだけ早く発注をしてできるだけ早く整備をして、遅くても来年の夏休み明けには、全て小学校については完了するというような予定で今着々と進んでおりますので、そういったものも取り入れながら快適な環境そういったものを、自然のものとあわせて配慮できたら整備できたらというふうに考えております。よろしくお願いたします。

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

ほかに質疑はございませんか。

なし

それでは、ほかにその他の項目で何かございますでしょうか。

指導課長。

指導課長

指導課からは、漢字マスターとイングリッシュ・トレセン、それから算数検定についてご説明させていただきます。

まず、印西市漢字マスターにつきましてご説明いたします。

6月最終週に実施いたしました。受検者は2,500人ほどです。印西市内の小・中学校の子供たちの漢字力を高めるためと、子供たちが自主的に学習する態度を育成するために行う、市オリジナルの漢字テストでございます。対象は小学校3年生から中学校1年生です。10級から1級まであり、学年相応の級からの受検になりました。年3回実施し、教育センターで採点し、合格者には認定証を発行いたします。

続きまして、イングリッシュ・トレセンにつきましてご説明いたします。

7月22日と23日の2回実施いたします。参加予定者は現在のところ149名でございます。平岡自然の家で一日、ALTと班を構成しまして、日本語をしゃべらず英語だけで生活をして英語の楽しさを体験してもらおうと企画しております。

続きまして、ILM（算数検定）でございます。

Inzai Legend of Mathと命名しております。市独自の暗算検定でございます。対象は小学校3年生から6年生でございます。検定内容は足し算、引き算、掛け算、割り算、そして総合問題の5つのコースを予定しております。これも年3回実施し、教育センターで採点し、合格者には認定証を発行します。現在のところ各学校において実施中でございます。

以上です。

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

ただいまの点につきまして、質疑はございませんか。

なし

司会からですが、小学生の娘がこの3つとも参加させていただきました。トレセンはこれからなんですけれども。漢字マスターとそれから暗

算の検定のほうは、センターのほうで先生方と係と並んで問題を吟味し推敲し、そしてすごくいいなと思ったのは、印西市独自の取り組みということがすごくいいなと思ひまして。

漢字マスターでは、印西市のちょっと特殊な読み方をする地域がいろいろテストに出ていたりして、安食ト杭（あじきぼっくい）とか、結縁寺（けつえんじ）とか。すごく興味・関心を持ち、また、地域への目もそこに行くということで、今度これをもとに、夏休みにはその場所に行ってみようと夏の自由研究を広げたぐらい、周りの子供たちも興味を持っているということです。それが成績につながればいいんですけども。

イングリッシュ・トレセンのほうは、応募ということですが、それを全てお引き受けいただいたということで。先ほどの採点にしろ、これからいろいろお仕事となってそれからお手数をおかけいたしますが、子供たちが英語に興味・関心等々を構築することができるような時間を過ごしていただけるとありがたいと思います。よろしくお願ひいたします。

それでは、ほかにその他、ございますでしょうか。

生涯学習課副主幹。

生涯学習課副主幹

生涯学習課からは、1件のご報告と1件のご案内でございます。

まず1件目でございますが、青少年ふれあいキャンプについてということで、今月25日、26日、1泊2日のスケジュールで、今年は鴨川青年の家を会場にということで行います。こちらは青少年相談員連絡協議会主催の行事でございます、例年実施されております。なお、定員100名につきましては、申し込み開始から3時間で定員に達してしまうという、すごい人気のあるキャンプだと伺っております。こちらが月末に開催されるということでご報告をさせていただきます。

次に、2件目でございますが、印旛郡市社会教育振興大会についてでございます。こちらは来月8月8日に四街道市文化センターで開催されます。現在、参加者を募っているところでございます。委員の皆様には、ご案内のほうを差し上げてはございませんでしたが、もしよろしければぜひご参加いただければと思います。

今回の開催につきましては、記念講演ということで、東北大学の川島先生による「子どもの脳を育むための家庭の在り方について」ということで、脳トレのご専門の先生のお話が伺えると伺っております。大変好評だと伺っておりますので、よろしければぜひご参加いただければと思います。

生涯学習課からは以上でございます。

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

ただいまの件につきまして、質疑はございませんか。

なし

すみません、また司会からですが、このふれあいキャンプのほ

うも子供が申し込ませていただき、大変楽しみにしております。

実はこのふれあいキャンプは、私が第1回の多分ふれあいキャンプに参加した子供だと思っておりますのでございますが、かれこれ四十数年前でございます。それから、昨年群馬に出かけて、今年は鴨川ということで、地元から離れてということもあるメリットがあるとは思っておりますが、実はいろいろ聞こえてくる中で、1泊2日で鴨川に行つて5,000円というのと、平岡で2泊3日ぐらいで宿代はいいよなという声とか、あとは、この申し込みが実はホームページにそれもジャストの時間にばたばたばたつとこうということで、若い保護者の方はたやすいのでありますが、例えば父子家庭であるお父さんが仕事をしているので、おばあちゃんが頼みたいけれども、私にはできなくてねというような声もあり、これが去年は30分ぐらいでいっぱいになってしまつて、今年も短期間でいっぱいになってしまったということで、大変いい機会で行きたいなと、申し込みの仕方が簡単だったらもっと行きたいなという声も実はありました。

またこれは、今後お考えいただければなというふうに思います。

それでは、ほかにその他、何かございますでしょうか。

学務課長。

学 務 課 長

この定例会の後なんですけれども、少し休憩のほうをとっていただきましてその後に、来年度から使用する中学校の教科用図書の学習会を開催させていただきますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

佐 藤 委 員 長

ほかに、その他ございますでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、先ほどスケジュールのほうにもございましたけれども、8月の定例会及び総合教育会議の関係の日程について確認させていただきます。

まず8月3日の教育大綱に関する研修会及び総合教育会議でございますが、こちらは午前10時半から教育大綱に関する研修会ということで予定しておりますので、よろしくお願ひします。明石先生、元千葉大の教授、一度延びた形になりましたけれども、日程調整が整いましたので、ここで行わせていただきたいということでございます。

昼食をとっていただくような予定を考えておりますが、引き続きまして午後から総合教育会議ということで、こちらは午後1時から第1回総合教育会議ということで予定されておりますので、よろしくお願ひいたします。

それから、17日でございますけれども、次回定例教育委員会につきましては、8月17日月曜日の2時から、この41会議室で開催する予定でございます。案件につきましては、給食センターに係る補正予算と、それから船穂中学校大規模改修に係る工事請負でございます。

それから、申しおくれしました、7月30日、こちらでございますが、臨時の教育委員会を予定してございます。こちらは教科書の採択に係るも

のということで入れさせていただきますので、あわせてよろしくお願
い
します。回数が多くなって恐縮でございますが、以上でございます。よ
ろしくお願
い
いたします。

佐藤委員長
(閉議の宣告)

これで日程第5 その他を終わります。

佐藤委員長

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。
会議を閉じます。

(閉会の宣告)

佐藤委員長

これで、平成27年第7回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。
お疲れさまでございました。

(14時40分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

平成27年7月7日

委 員 長 佐 藤 め ぐ み

署 名 委 員 大 野 忠 寄